

第一回関東小学生作文コンクール 「海外に紹介したい日本のこと」
〈佳作〉

海外に紹介したい日本のこと

群馬フェリーチェ学園小学部 一年 徳島 顕眞

ぼくが、海外に紹介したい日本のことは『日本の平和』です。ぼくが、あたりまえのように毎日いただいているお水やごはん、しゅくだいのプリントやサッカーをする時間はぜんぶ平和でつくられています。

日本ではパンケーキやポップコーンを買うためにたくさんの方がならんでいるけれど、アフリカやせんそうがあるばしょでは水や食べものをもらうために人がならんでいます。

日本でぼくは銃を見たことはありません。でもアメリカではかたんに銃は手に入るそうです。命はとても大切なものなのに、そこら中にあるなんて考えられません。

りん国では環境汚染や大きな事故が毎日ニュースでながれています。「日本も昔はそうだったのよ。」と母が言っていました。そこからどうやって今の日本になったんだろう？きつとすなおな心でまちがいを反省し、みんなで力を合わせて、科学技術をみがき、空が青く水がきれいで安全な今日にぼくが生きているのだと思う。

日本人の心や平和はゆしゅつできないけれど、日本の高い技術を伝え、世界中にぼくの国みたいな安心して毎日をすごせるばしょがあればいいとねがいます。